

# 令和5年度 富来小学校 学校経営ランドデザイン

石川の教育振興基本計画(第3期)  
基本理念 未来を拓く 心豊かな人づくり

志賀町学校教育目標 自主 自立 共生  
○自ら課題を見つけ・学び・考え・判断できる力の育成  
○単元デザインを意識し、学びを深めるための「ゆさぶり」を共通実践

＜めざす学校像＞  
○子どもたちの笑顔が溢れ、「大好きな富来小学校」と誇れる学校  
○子どもたちが、楽しく主体的に安心して学べる学校  
○保護者、地域と連携し、信頼される学校

＜めざす児童像＞  
○自ら考え、主体的に学び、行動する子  
○相手の立場や考えを理解し、集団で協働する子  
○健康な体と心を持ち、最後までやり抜く子  
○場に応じて自分の思いを素直に表現しようとする子  
かしこく なかよく たくましく  
本気 笑顔 根気

＜めざす教師像＞  
○一人一人を大切に、保護者に信頼される教職員  
○教育目標の具現化に向けて組織的に取り組む教職員  
○自らの指導力向上を図り、互いに高め合い協力し合う教職員  
○地域の方と連携し、地域を愛し、地域と共に歩む教職員

学校教育目標 『ふるさとに学び、心豊かに、たくましく生きる子どもの育成』

本年度の重点目標

- 重点1 志賀町学校教育モデルの実践 ☆学習プログラム (外国語教育・ふるさと教育)、学習スタイル
- 重点2 ICT教育 (GIGAスクール構想事業) の推進
- 重点3 教職員の働き方改革の推進
- 重点4 With コロナ社会における学校の新しい生活様式の実践

—めざす資質・能力—  
○学びに向かう力・・・自己肯定感を高め意欲の喚起  
○情報活用能力・・・正しく正確な読解力  
○思考力・判断力・表現力・・・論理的な思考力

—教育課程・令和の日本型教育の実践—  
○志賀町学校教育モデルの共通実践 **重点1**  
・学力向上ロードマップによるPDCAサイクル (検証・改善)  
・志賀町学習スタイルの実践、単元デザインを核に授業実践  
・学びを深めるための「ゆさぶり」の設定  
・外国語活動・英語の充ALTの積極的活用  
・個別最適な学びと協働的な学び  
○ICT教育 (GIGAスクール構想事業) の推進 **重点2**  
・授業や家庭でのタブレット端末等の活用  
・教職員間で有効な活用方法の共有 (校内OJT)  
・「教員GIGAスキルマップ」を活用した更なるスキルアップ  
・プログラミング教育の推進 (ICTサポーター活用)  
○地域人材の活用推進 **重点1**  
・ゲストティーチャーによるふるさと教育、総合的な学習  
・読み聞かせ、クラブ活動、見守り隊、老人会との連携  
・町や地域、中学校との連携

—教育課程の編成—  
○外国語活動 (実践的英語力の育成)  
○ふるさと教育 (ふるさとに愛着と誇りをもつ心情育成)  
○プログラミング教育 (プログラミング的思考の育成)  
○「特別の教科」道徳 (「考え、議論する道徳」の充実)  
○キャリア教育 (キャリア発達の育成)

—指導体制の充実、家庭、地域との連携・協働—

- |   |   |   |  |
|---|---|---|--|
| <p>＜安全・安心な学校＞ <b>重点4</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・With コロナ社会における教育活動の実践</li> <li>・日常の安全点検</li> <li>・相談体制の充実</li> <li>・危機管理意識の高揚</li> </ul> | <p>＜協働する教職員＞ <b>重点3</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・教員育成指標を視点としたふり返りと成長の実感</li> <li>・認め合う協働体制の強化</li> <li>・校務支援システム実働による業務軽減・デジタル化</li> <li>・時間外勤務削減 (タイムマネジメント)</li> </ul> | <p>＜開かれた学校＞</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・家庭・地域への情報発信</li> <li>・地域や各種団体との交流</li> <li>・児童評価、保護者評価</li> <li>・学校評議員会 (外部評価)</li> <li>・小中との連携推進 <b>重点1</b></li> </ul> | <p>＜特別支援教育の推進＞</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・校内委員会の充実</li> <li>・児童理解と担任への支援</li> <li>・報告・連絡・相談の徹底</li> <li>・家庭とスクールカウンセラーや関係機関との連携</li> <li>・インクルーシブ教育の理解</li> </ul> |
|---|---|---|--|